



江戸川区読書改革プロジェクト



読書大好き日本一を目指して!

関根まみ子区議は、4年前の初当選以来、子どもたちの豊かな人間性を育む読書の大切さを訴え、学校図書館の整備の充実を要望してきました。その結果、2008年度に図書費が前年度比小学校2.9倍、中学校1.9倍の予算を増額、2011年度は1億3000万の予算が確保されました。さらに、江戸川区は平成24年度に全国初の「読書科」の設置に向け準備をしています。



22年度は、全小中学校で朝読書など年間1000分の読書活動を実施しました。学習指導要領が新年度から変わり小学校から全面实施となり、国語や理数教科に重点をおく内容になります。

特に、言葉の力を身に付けていくには読書は欠かせず、学校図書館の活用という役割も重要になっていきます。

読書に親しむ子どもたちが増えるよう、さらなる読書環境の充実に尽力してまいります。

公共車両優先システム

環七シャトルセブンにPTPS導入!!

区内南北交通の要である環七シャトルセブンは、現在、一日120便に増便され、一日平均の乗車数も3000人前後となり、多くの区民の皆さんに利用されています。

関根まみ子区議は、かねてから環七シャトルセブンの更なる利便性と安全性の確保を要望してきました。一之江駅のバス停の整備も実現し、現在PTPSという最新システムも導入されています。PTPSシステムは、シャトルセブンが信号に近づくと青信号に変わり渋滞の影響を受けずに通過できるというもので、都内では3か所目の導入となりました。安全に急行性を確保できるものです。これからも、区民の皆様の生活の利便性をさらに高めるために頑張ってまいります。



暮らしに安心!!

民間病後児保育事業が拡充へ!

新年度から病後児保育事業が、これまでの瑞江・小岩・平井の3か所から篠崎・葛西を含む5か所に拡充されます。働く母親にとって、病気の急性期を過ぎてでもまだ登園・登校できない子どもを一時的に預かってくれる場所の必要性を、自身の体験から訴えてきました。この4年間で1か所目ができ5か所まで拡充できたことは大変嬉しいことです。

区は今後、各事務所管内に最低1か所は整備していきたいという見解も明らかになりました。一之江・松江・松島・大杉などの中央管内にも早期に誕生するよう積極的に推進してまいります。



関根まみ子プロフィール



- ◆ 昭和34年2月 横浜生まれ
- ◆ 現職 1期
- ◆ 創価大学教育学部卒業
総務・文教・生活振興環境委員会、青少年問題協議会、消防団運営委員会の各委員を歴任
- ◆ 現在、建設委員会副委員長、子育て・教育力向上特別委員会委員
- ◆ 夫と2女の4人家族

ご意見・ご相談は

3869-0978 (FAX) へ
E-Mail : sekine@e-komei.com

弁護士無料法律相談

第1～第4金曜日 14:00～16:00
受付は、本庁区役所2階 公明党控室
朝9:00からです